

茨城県桜川市立大國小学校 (学校長 宮山 直之)

実施日	平成19年12月17日(月)	時間	午前10時40分～午後1時40分
実施場所	ふれあい広場、6年教室、算数教室、会議室	対象/人数	6年生25名
担当教諭	渡辺 幸司	ファシリテーター	杉浦 晴子
講師	ウォン・ワイ・メン・ポリー(香港・留学生) 周 悦(中国・留学生) ラビンダ・ジャヤセカラ(スリランカ・留学生) マイ・ホワン(ベトナム・留学生)		

活動内容

- ・香港の街(夜景, 市場, 2階建てバスなど)の写真, 食べ物の写真で紹介。ジャッキー・チェン, ブルース・リーについての話。
- ・中国の食べ物や通貨, 指を使って数の数え方, 民族衣装試着体験。国旗, 国土の面積, 人口(世界一)についての話。
- ・スリランカの動物, 食べ物, 観光地を紹介。パンフレットや紙幣や硬貨(実物)の紹介。
- ・ベトナムの生活の様子分かる写真やポストカード, 紙幣や硬貨(実物)の紹介。日常会話を現地の言葉で紹介。

児童の感想

- ・香港のポリーさんは, 日本に来て3年目だというのに, 日本語をとてよく分かっていたので, ポリーさんは日本語を覚えるためにすごい努力をしたんじゃないのかなと思いました。香港の人気の料理や, クリスマスのイルミネーションの写真などを見せていただき, 香港はとてきれいな街なんだなと思いました。
- ・中国から来た周悦さんは, 短めのチャイナ服を着せてくれました。中国の服を着るのは初めてだったのでドキドキしました。チャイナ服を着るととて暖かいんだなと思いました。中国は, 私たちのイメージとは違い, とて発展している国だと聞いたので, 私も中国やいろいろな国に行ってみたいと思いました。
- ・ラビンダラさんは, パソコンを使って, スリランカの人々の暮らし方や生き物, 観光地などを見せてくれました。スリランカの景色はとてきれいなんだなと思いました。ラビンダラさんの話を聞いて, 国によって生活が違うんだということが分かりました。
- ・ホワンさんは, 写真などでベトナムの生活の様子を見せてくれたり, ホワイトボードを使って簡単な会話を教えてくれたりしました。ポストカードを見せてくれていたときに, おもしろいことを言ったり, 日本のお笑い芸人のまねをしたりして

いたので, 楽しく過ごすことができました。

先生の感想

- ・講師の先生方は, 日本語がとてお上手で, 子どもたちもうち解けて活動ができました。すべての児童が4人の講師の先生方とふれあうことができ満足していました。給食の時間には, 牛の鳴き声と犬の鳴き声が, 国によってどう違うかということが分かるように, 4人の先生方が鳴き声を実演してくださり, その違いがとてよく分かりました。
- ・外国の方々とは直接会話をし, 写真やパソコンなどで現地の様子を説明してくださった今回の活動を通して, 子どもたちは今まで分からなかった文化を知ることができ, ますます諸外国に興味をもつことができたようです。

成果と課題

- ・講師の先生を招いての交流は大変有意義な学習になりました。特に, 外国の方々とは異なる習慣や文化について学べたことは, これからの人生の中で大いに役立つことになると思います。今年で5回目を迎える交流会は, 毎年違う国の方々とのふれあいにより, 言葉・食事・衣服・マナー・文化等が国によって違うことを理解できるようになってきました。また, 交流を続けることにより, 子どもたちの外国への興味・関心も高くなってきました。21世紀を生きていく子どもたちにとって国際交流は欠かすことのできない大切な行事だと思えます。今後も世界に目を向け, いろいろな国の方々と交流を行いながら, 国際理解を深めると共にコミュニケーション能力の向上を図れるようにしていきたいと思えます。